

制服に関する調査結果報告について

教育総務課

1 趣旨

令和2年度から、町内中学校の制服を寒さ対策、自転車通学時の安全確保、機能性、敏感肌への配慮等から、女子もスラックスを選択できるようにする。

2 経過

- 8月7日(水) 臨時校長会
 - ・選択性を提案し、各学校での検討を依頼
- 9月4日(水) 定例校長会
 - ・各校から検討結果を報告
 - ・選択性の承認と今後の予定を確認
- 9月6日(金) 日本海新聞に記事が掲載
- 10月2日(水) 定例校長会
 - ・アンケート内容の検討
- 10月中～下旬 アンケート実施
 - ・対象：小学5年～中学2年の児童生徒とその保護者
- 12月2日(月) 定例校長会
 - ・アンケート結果の報告と保護者への周知方法を協議
- 12月5日(木) アンケート結果を保護者へ配布し選択性導入を周知

3 アンケート結果

詳細は別添のとおり

4 今後のスケジュール(案)

- 12月中旬 制服の見本が完成
 - 12月下旬 小中学校に制服の見本の写真を展示
 - 1月下旬 中学校入学説明会
 - ・選択性導入の説明
 - ・制服の見本を陳列
- 令和2年度から選択性導入

5 その他

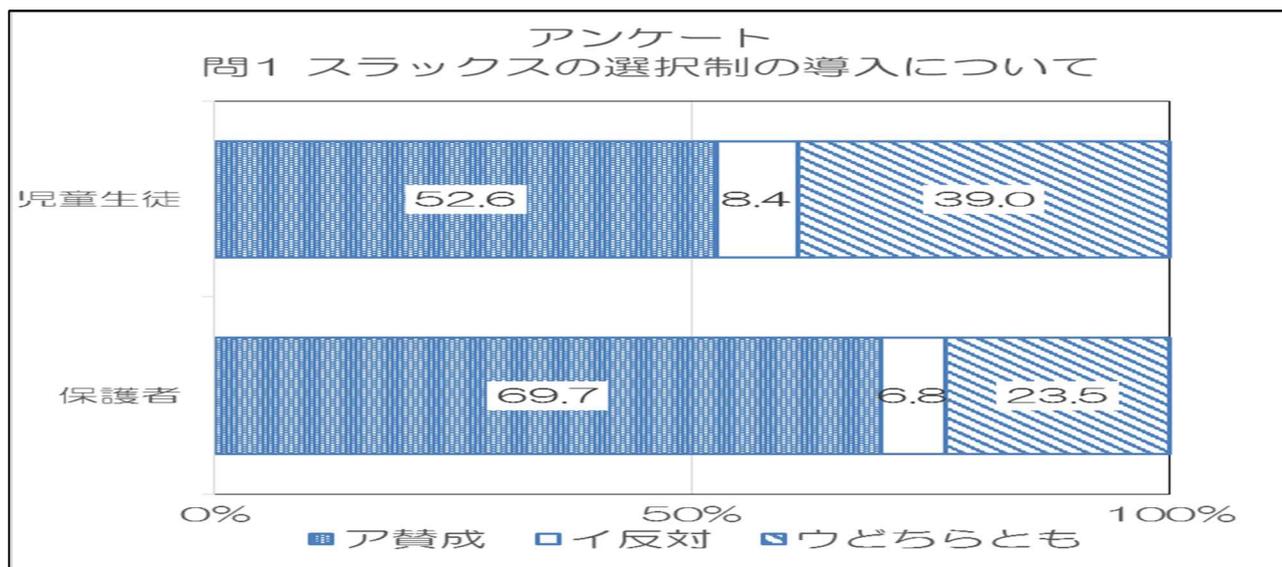
令和2年度以降に、ブレザー等制服を変更したいニーズがあれば、「制服検討委員会」を設置し検討する。

制服に関する調査結果報告（小学校5年～中学校2年児童生徒・保護者対象）

琴浦町では、令和2年度より、寒さ対策、自転車通学時の安全、機能性、敏感肌への配慮等を考え、女子もスラックスが選択できるようにします。それに伴い、10月中旬から下旬にかけて行ったアンケート調査についての結果を報告いたします。

保護者回収率（53%） 児童生徒回収率（100%）

1. 女子の制服としてスラックスが選択できることについて



上記のような結果でした。

7割近くの保護者の方が、「どちらかというとな賛成」との回答でした。

それぞれの考えに対して、多かったものは以下のとおりです。

ア：どちらかというとな賛成

- ・個々のニーズ（体調、個性、LGBT）に配慮することができるから
- ・（自分で）選択できるのは良い事だから（強制感が弱まるから）
- ・スカートが嫌で、はきたくない子（スラックスが良い子）もいると思うから
- ・時代にあっているから（スカートでなければならない理由はないから）
- ・寒さ対策に良いから

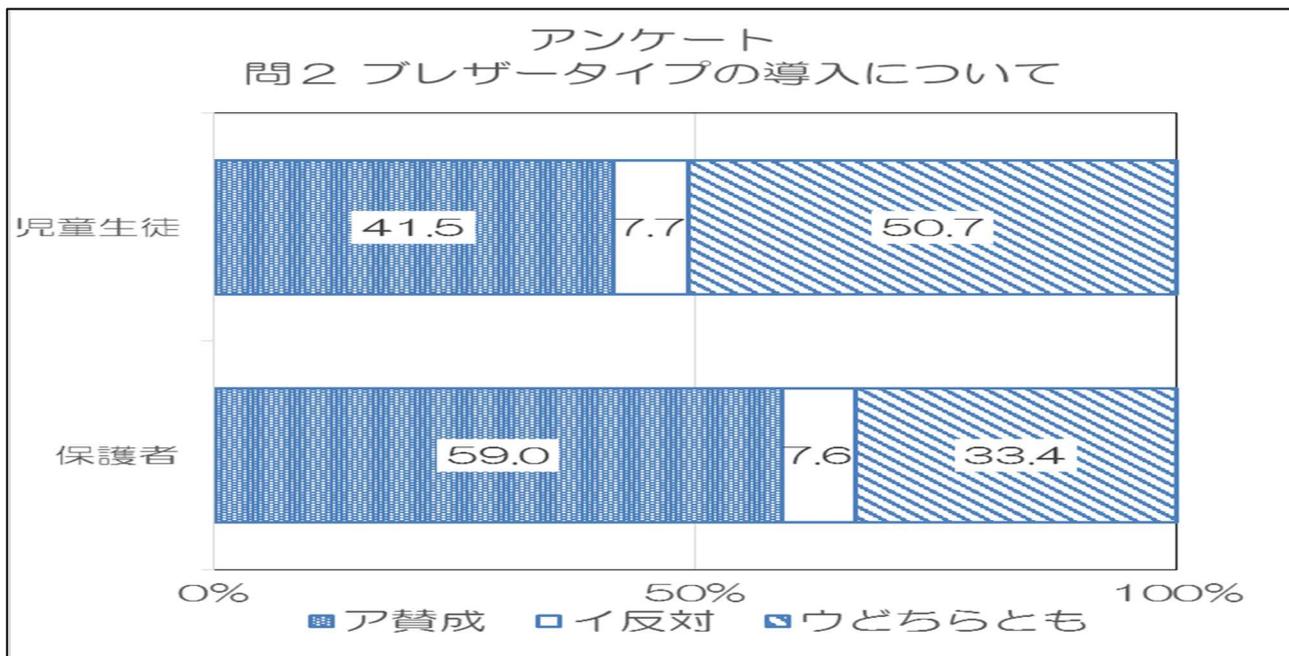
イ：どちらかというとな反対

- ・今のままでよい（ジャージでもOKとしてもらえたら）
- ・スカート、スラックス両方買うとお金がかかる

ウ：どちらともいえない

- ・スラックスのイメージができない
- ・よくわからない どちらともいえない
- ・セーラー服に合わないのではないか

2. スラックスやスカートがより選択しやすい「ブレザータイプの導入」について



上記のような結果でした。それぞれの考えに対して、多かったものは以下のとおりです。

ア：どちらかという賛成

- ・ブレザーの方がどちらにも合う。セーラー服だとバランスが悪い
- ・気候に合わせてやすい(重ね着しやすく)機能的・選択しやすくなる
- ・価格が変わらなければ、良い

イ：どちらかという反対

- ・ブレザータイプを導入しなくても、いい方法は他にないか考えていただきたい
- ・今までの歴史ある服なので、卒業生達も思い入れがあると思うから

ウ：どちらともいえない

- ・よくわからない どちらとも言えない